

## 第2回理事会議題 (22-7-30)

平成22年度第1回理事会議事録の件  
入退会承認の件  
シニア会員承認の件  
平成22年度委員会委員・幹事委嘱追加の件  
第1・四半期収支報告の件  
第28回学生論文賞候補の件  
表彰規程細則改定の件  
平成23年春季研究発表会予算案の件  
ORサロン予算案の件  
平成22年度第1回ORセミナー予算案の件  
感謝状推薦の件  
公益法人化の件  
法人会員の件  
平成22年度支部事業費進捗状況と平成23年度  
事業計画の件  
研究部会表彰規程の件

## 会合記録

7月9日(金)	表彰委員会	7名
7月22日(木)	研究普及委員会	10名
7月23日(金)	庶務幹事会	8名
7月29日(木)	機関誌編集委員会	11名
7月30日(金)	理事会	13名

### 表彰規定改定のお知らせ

日本オペレーションズ・リサーチ学会

これまで、文献賞はオペレーションズ・リサーチ学会の伝統ある賞として研究発展のために重要な役割を果たしてきました。平成18年度から始められた文献賞奨励賞も若手研究者のための賞として同様な役割を果たしています。しかし、共著論文が増える中で、授賞対象を論文の主著者一人とすることへの疑問が指摘されてきました。そこで、これらの賞をその名称も含め見直すこととしました。また、これを機会に、本学会論文誌活性化のために賞の新設を検討した結果、下記内容の表彰規定改定が、平成21年9月の理事会で承認されました。

- (1) 文献賞、文献賞奨励賞を研究賞、研究賞奨励賞に名称変更する。特に優れた研究を行った個人を授賞対象とし、授賞対象の論文発表期間については、研究賞は過去5年間、研究賞奨励賞は過去3年間とする。その他の条件（受賞者数、年齢や受賞を本学会員に制限することなど）はこれまでの文献賞、文献賞奨励賞と同じとする。
- (2) 論文賞は、過去1年間に本学会論文誌（JORSJとTORSJ）に掲載された論文の中から特に優れたものを原則として1編選び、授賞対象論文とする。対象論文のすべての著者を表彰する。授賞対象論文の選考は、表彰委員会が行う。
- (3) 平成23年1月1日以後の表彰は新規に沿って行う。

会員の皆様には、改定の主旨をご理解いただき、ふるって候補者をご推薦いただきたく願います。推薦受付期間については、決まり次第お知らせします。なお、新設される論文賞の対象は、本学会論文誌に発表された論文に限定されます。是非優れた論文を投稿していただけるようお願いいたします。